

新発売



高齢等、四肢が弱まったワンちゃんを立位保定する

姿勢サポートクッション

特許出願中



- 立位での食事が可能となり、**誤嚥防止**に繋がります。
- 術後のリハビリ時等、看護者による**様々な保定負担**を軽減します。
- 褥瘡防止に効果**のある体圧分散素材を使用しています。

獣医師の声

立位、上体を起こした姿勢の給餌は誤嚥リスクが低減される。また、立位姿勢をとることで四肢筋力に対するリハビリにつながる。

(みずほ台動物病院：兼島院長)
小動物外科専門誌Surgeon114号より

動物看護師の声

食事のサポート・床ずれ予防・気分転換・シニア犬や術後のリハビリまで、様々な用途で使用可能です。わんちゃんのサポートはもちろん、介助者の負担は雲泥の差です。

(ぬのかわ犬猫病院：三橋総看護師長)

専門家の声

立位姿勢での食事介助は健常な上体に近づけることができ、最小限の動作で嚥下が可能と推測される。介助者の負担軽減にもつながると考えられる。

(日本獣医生命科学大学：松原准教授)

🐾 ご使用方法

1 ベースクッションとサイドクッションを組み合わせた状態で、犬を上から静かに乗せます。

※サイドクッション前方に前足後方に後ろ足がくるようにしてください。

2 犬の体型や、安定する位置に合わせてサイドクッションの位置をずらしてください。

※犬の胸部中央が目安です。
※犬に乗せた際、すき間が生じるときはタオルなど柔らかいものを挿入してご使用ください。

🐾 お手入れ方法

- 1** 水もしくは、ぬるま湯を含ませた柔らかい布で拭いてください。

感染症の恐れがある汚れなどには、対応する薬液を規定濃度に希釈して清拭後、薬液が残らないようもう一度水拭きをしてください。

- 2** 水分が残らないように乾拭きをしてください。



注意

- ・クッションは丸洗いしないこと(カバーの清拭のみ)
- ・中のクッションを取り出さないこと
- ・有機溶剤(シンナー)は使用しないこと
- ・直射日光に当てないこと
- ・薬液を使用する場合は、目立たない場所で試し拭きをし、問題がないことを確認してから使用すること
劣化の原因になります。

🐾 仕様・価格

製品名	姿勢サポートクッション S	姿勢サポートクッション DM	姿勢サポートクッション M	姿勢サポートクッション DL	姿勢サポートクッション L
主な対象犬	小型犬 チワワなど	小型短足犬 ミニチュアダックスなど	中型犬 柴犬など	中大型短足犬 フレンチブルドッグなど	大型犬 ラブラドルレトリバーなど
体重(目安)	～3kg	～5kg	～11kg	～11kg	～20kg
サイズ	190×420×160 (H) mm	330×700×200 (H) mm	370×700×300 (H) mm	380×880×260 (H) mm	440×880×360 (H) mm
価 格	25,000円	30,000円	35,000円	40,000円	45,000円
重 量	0.25kg	0.7kg	1.1kg	1.2kg	1.7kg
材 質	カバー: ポリエステル 100% (ポリウレタンフィルム防水加工 / JAFET 特定用途抗菌加工 (Galax MC) / 難燃加工)、クッション: ポリウレタンフォーム ※廃棄の際はお住まいの地域の分別ルールに従って廃棄してください。				



クッション使用にあたっては、動物病院にて獣医師や動物看護師などの指導を受けて使用してください

TOAGOSEI グループ

アロン化成株式会社

新事業開発部

〒105-0003 東京都港区西新橋二丁目8番6号住友不動産日比谷ビル8F
TEL: (03)3502-1454 FAX: (03)3502-1453

お問い合わせは